Engineer ソフトウェア

すべての静的検査ルールをエラーに設定

Python静的検査の全ルールをエラーとして有効にし、1,815件の指摘を0件まで解消。少数の例外には理由を書き、うち2件はコメントだけでなく検査によって根拠を守った。

9月 2026

1,815

0件になるまで解消した静的検査の指摘

状況. 多くのプロジェクトは静的検査の快適な一部だけを有効にし、設定当日に静かだった規則を選ぶ。その設定は守る基準でなく既存の癖の記録になり、無効な各規則は、将来も知らされない不具合の種類になる。

課題. 既定を逆転し、すべてをエラーで有効にして、再び無効にする交渉でなく、指摘を0まで解消する必要があった。

行動. 全規則の初回で1,815件が出た。ファイルでなく分類別に処理した。未使用引数や組み込み名の隠蔽は雑音でも、セキュリティ、可変既定値、例外処理は実際の動作を指していた。整形と検査の矛盾や、意図的な設計と反する規則など、本当の不適合には少数の例外を設け、規則の要求と別方式の理由をその場所へ記した。2例はコメントより進め、対象性質を検証する試験で例外が静かに広がらないようにした。型検査も別の、より厳しい基準で並行実行し、書き方でなく値の実体に関する、静的検査には見えない不具合を発見した。

結果. 全力の静的検査が指摘0で動き、逸脱はその行で文書化されるようになった。最厳格設定には対応する価値のない指摘も実際にあり、その判断を一度でなく1,815回する必要があるという費用も名指しした。

この経験をお客様のプロジェクトに

「すべての静的検査ルールをエラーに設定」を、お客様の組織の似た課題を考える出発点にしてください。この実績を支えたサービスを、お客様のプロジェクトにも提供できます。 データの保存先、処理のルール、他のシステムとの接続方法など、利用者の目に見えない部分をつくります。

サービスを見る お問い合わせ →

結果の背景を確かめる

この事例の状況、判断、結果をご覧ください。どの部分がお客様の制約の下でも生かせるか、どこに別の方法が必要かをご相談いただけます。 すべての静的検査ルールをエラーに設定 — 1,815 0件になるまで解消した静的検査の指摘

サービスを見る お問い合わせ →

すべての警告を本当のエラーとして扱う準備はできていますか？

納品を担当するエンジニアに、プロジェクトについてご相談ください。着手前に、業務範囲、価格の算定方法、引き継ぎ内容を書面で合意します。

担当した役割：Pythonエンジニア。 関連する分野： DevOps, 自動化・CI/CD, テスト・品質保証, Python および 文書作成. こちらのサービスも得意としています バックエンド・API開発, DevOps・CI/CD自動化 および 技術面の統率・コンサルティング.

お問い合わせ サービスを見る

より多くの実績の **一つです** — そのすべてをこのサイトで公開しています。

どの項目も、状況、課題、実施内容、変化という同じ構成で記載しています。

すべての実績を見る

必要な改善を定める

業務の流れ、既存のインターフェース、変更を必要とする利用者をお知らせください。検証可能な納品内容と、お客様のチームが保守を続けられる引き継ぎ内容を定められます。

料金を見る お問い合わせ →

すべての警告を本当のエラーとして扱う準備はできていますか？

「すべての静的検査ルールをエラーに設定」の判断の背景についてお尋ねください。仕事内容を説明し、お客様のプロジェクトを検討できる担当者が対応します。

サービスを見る

welcome@engineer.company +45 50 10 61 84 デンマーク、コペンハーゲン

このページを持ち歩く

連絡先カード

心を込めて丁寧に制作： D.

CVR 45969703 · Tagensvej 105C, 3. th, 2200 København N

著作権 © 2025 – 現在 · Engineer ApS · すべての権利を留保します。

印刷元： https://software.engineer.company/ja/portfolio/enabled-every-linter-rule-as-an-error/